

日本アセアンセンター・ASEAN Foundation共催

模擬ASEAN + Japan 2023 参加者募集

ASEAN FOUNDATION MODEL ASEAN MEETING PLUS JAPAN 2023



テーマ「日本・ASEAN協力による
インド太平洋におけるASEANの展望」
応募締切：2023年9月24日（日）21時59分（日本時間）

模擬ASEAN+Japanとは？

模擬ASEANは首脳会議をはじめとするASEAN(東南アジア諸国連合)の会議を疑似体験し、加盟国の立場を理解しながらネットワークを構築するとともに、ASEANそのものを理解することを目的としたリーダーシップ開発プログラムです。

今回の模擬ASEAN+Japan 2023は、日本ASEAN友好協力50周年を記念して、ASEANの対話パートナーである日本を加えた11か国が参加する特別な模擬ASEANプログラムです。日本とASEANの学生が、11か国が抱える課題の解決に挑み、これからの50年を見据えて、より良い友好関係を構築するための道筋を考えます。今回の会議の舞台はインドネシアのASEAN本部です。

言うまでもなく、ASEANは世界の成長センターであり、日本にとって重要な経済パートナーです。模擬ASEAN + Japan 2023は、ASEANを深く理解するための得がたい体験を約束します。ASEANと日本に関する知識、意思決定スキルを飛躍的に向上させる貴重な体験は、参加者の人生にとって大きな転換点になるでしょう。

このプログラムでは、参加者である学生がASEANと日本の政府の立場から、ASEANの会議を双方向的に疑似体験します。政府間システムとしてのASEANの仕組みや、意思決定のプロセスを学ぶことで、地域的取決めや協力がどのように培われていくのかを理解することが出来ます。

模擬会議で議論された内容は、日本およびASEAN加盟国の政府に共有されます。このプログラムの成果が今後の政策に反映される可能性もあります。

過去の模擬ASEAN(日本は含まれていません)の様子はこちらから ([2015年](#)、[2016年](#)、[2017年](#)、[2018年](#)、[2019年](#)、[2020年](#))

参加者が得るもの

- プログラム参加費は主催者が負担します。出発国からインドネシアのジャカルタまでの往復旅費、宿泊費、食費が含まれます。居住地から出発空港までの交通費の補助があります。
- 本格的なシミュレーション演習に参加することで、ASEAN外交とASEAN加盟国の意思決定者がどのように地域問題に取り組んでいるかを理解することが出来ます。
- 特にグローバル意識、異文化対応能力、批判的思考、創意工夫、交渉、スピーチ、合意形成、リーダーシップなど必要不可欠なスキルと知識を向上させる機会を提供します。
- ASEAN加盟国や日本からの参加者ととともに、生涯忘れられない刺激的な経験を行うことが出来ます。
- ASEAN地域と日本の若手リーダーのネットワーク。

開催要項

日程：2023年11月6日（月）～9日（木）
 開催場所：ASEAN本部（インドネシア・ジャカルタ）
 参加者：ASEAN加盟10か国の大学生 60名
 日本的大学生・大学院生（修士課程）12名
 使用言語：英語

スケジュール

～9月24日（日）	参加応募受付
9月24日（日）～10月3日（火）	書類選考
9月28日（木）～10月3日（火）	書類選考通過者のみオンライン面接（3分）
10月7日（土）	選考結果発表
10月14日（土）（第1回） 10月15日（日）（第2回） 10月21日（土）（第3回） 10月22日（日）（第4回） いずれも11:00-15:00（日本時間）	事前オンライン・トレーニング（計4回）
10月22日（日）	ポジションペーパー提出
11月5日（日）	ジャカルタ到着
11月6日（月）	コーチング・ワークショップ
11月7日（火）～9日（木）	模擬ASEAN
11月9日（木）午後	市内視察
11月10日（金）	帰国へ

応募資格

- 日本国籍を有すること。
- 有効なパスポートを所持している、または渡航手続き開始時までにはパスポートを準備できること。
- プログラム実施時点で、日本、ASEAN加盟国の高等教育機関（大学・大学院修士課程）に在籍し履修している学生。（専攻は問いません）
- 18歳以上25歳以下（プログラム実施時点）。
- 英語(4技能)に堪能であること。
- 事前オンライン・トレーニングを含むプログラム全期間に参加できること（上記のスケジュールを参照）。

提出書類

- 個人の基本情報（登録フォームの記入）
- 顔写真（ソフトコピー）（JPGまたはJPEG形式で500KB以下）
- ①②のいずれか
 - ①所属の学部・学科・大学・教育機関からの英文推薦状（PDF形式で500KB以下）
レターヘッド使用で形式不問。本人の所属機関の指導担当教員が署名し、以下のことを証明するもの：氏名、学部・学科・在籍期間
 - ②プログラム期間中に有効な学生証のコピー
- 個人的な業績（活動・資格・表彰など）で最も注目すべきものを5つ。
- 800ワード以内で以下の質問全てに答える英文エッセイ：
 - ①あなたにとってASEANとは？青少年がこの地域の発展に有意義に関わり、影響を生み出すにはどうすれば良いと思いますか？
 - ②日・ASEAN友好協力50周年をどう活用するべきか？
 - ③日・ASEANが共に取り組むべきASEAN地域の重要課題は何ですか？この問題を解決するための、あなたのアイデア何ですか？

注：すべてのドキュメントの名前を次のフォーマットに揃えて下さい：

国名（ISO 3桁のアルファベットコード 日本：JPN）-氏名（パスポートに記載されているもの）-文書名

例：JPN-Hanako Suzuki-Passport

フォームに記入する前に、まず、すべてのファイル（必要な仕様に注意してください）を1つのフォルダに保存して、簡単にアクセスできるようにすると間違えにくいです。

プログラム手配について

- インドネシア入国時にパスポートの残存期間が6か月必要です。
- 日本国籍者のインドネシア入国にはビザが必要です。参加決定者にビザ費用を立て替えていただき、後に払い戻しをします。
- 日本国内の旅行会社が日本とジャカルタの往復航空券の手配を行います。インドネシア国内の移動・宿泊は主催者が手配します。
- 参加決定者には航空券手配のため、有効パスポートの顔写真入りページのコピーを旅行会社に提出していただきます。
- 宿泊は同性参加者との相部屋になります。
- 現地にはプログラム運営のために日本アセアンセンターの職員が派遣されます。

参加者が負担するもの

- 居住地—出発空港までの交通費（片道25米ドルを超える部分）
- 海外旅行傷害保険代
- プログラムに含まれない食費や個人的費用

応募先

- [こちら](#)からお申し込みください。
- 締切：2023年9月24日（日）21時59分（日本時間）。
- フォームの記入に不備がある場合は、選考の対象外となります。

申込みサイト



お問い合わせ

afmam@aseanfoundation.org（英語のみ）

▶▶ 選考通過者のみにご連絡いたします。

他では得られない経験と
未来の若手リーダー候補となる
一生に一度のチャンスです！

